

FortiGate-1500D

エンタープライズに理想的な 高性能次世代ファイアウォール

今日の企業は、社内ネットワークに侵入し重要な情報を盗み出そうとする巧妙な攻撃を警戒し、万全なセキュリティ対策を施さなくてはなりません。また同時に、急増するコンシューマー グレードのアプリケーションやデバイスの利用に対応するため、ネットワーク速度や処理能力を向上させる必要に迫られています。ネットワーク速度を低下させることなく、そのような幅広いアプリケーションやデバイスに対する脅威から重要な企業情報を適切に保護するには、詳細なネットワークトラフィックの検証、可視化、そして制御を可能にする高性能の次世代ファイアウォール(NGFW)の導入が必要不可欠です。

画期的なパフォーマンスを実現

高性能の次世代ファイアウォールであるFortiGate-1500Dは、クラス最高レベルのパフォーマンスを実現しており、比類ない80 Gbpsのファイアウォール スループットおよび高速な11 GbpsのIPSパフォーマンスによって脅威に対する次世代のセキュリティ保護機能を提供します。最新のFortiASIC NP6プロセッサをはじめとするフォーティネット独自のハードウェア、そしてFortiOS 5.0ネットワークセキュリティ プラットフォームが提供する総合的なセキュリティ機能により、可用性やパフォーマンスを低下させることなく、企業アプリケーションおよびネットワークに対して他社を圧倒するセキュリティ保護を実現します。

ネットワーク アクティビティの詳細な可視化

FortiGate-1500Dは、不正侵入検知/防御、アプリケーション制御、高度なマルウェア対策などの強力なセキュリティ機能を備えており、コンテンツ、アプリケーション、そしてユーザー/デバイスの挙動を詳細に可視化し監視することができます。状況を容易に理解可能な詳細な表示とレポート機能、そして柔軟性の高いポリシー エンジンを組み合わせて活用することで、ネットワーク アクティビティの可視化と制御が可能となり、従業員の生産性の向上および企業の確実なセキュリティ保護が実現します。

主な機能と特長

脅威に対する次世代のセキュリティ保護機能	高度な不正侵入検知/防御、アプリケーション制御、マルウェア対策機能により、従来のファイアウォールを凌駕するネットワーク アクティビティの詳細な可視化とセキュリティ保護を実現
高性能の次世代ファイアウォール	最大11 GbpsのIPSパフォーマンス
フォーティネット独自のFortiASIC NP6プロセッサ	最新の専用プロセッサを採用し、クラス最高レベルのパフォーマンスと優れたギガビットあたりのセキュリティ保護コスト効率を実現
高速ポートの高密度実装	8つの10 GbEと16のGbEインタフェースを装備し、日々厳しさを増すネットワークのニーズに対応しセキュリティのボトルネックを排除
実用性の高い管理コンソールとレポート機能	適切なセキュリティ ポリシーの定義と実施に管理者や経営者が必要とする情報を分かりやすく可視化し、瞬時の対策が可能



次世代の優れた可視性と コントロール機能

- アプリケーションと脅威に対する強力な検証が可能
- 画期的なパフォーマンスと優れたギガビットあたりのセキュリティ保護コスト
- ユーザー/デバイス別のビューを提供し、詳細なポリシーの定義と実施が可能
- 高度な標的型攻撃(ATP)からの保護やセキュアWebゲートウェイなどの保護を柔軟に追加可能
- FortiOS 5.0が備える包括的で実績豊富なトップレベルのセキュリティ機能により、お客様のネットワークとデータを確実に保護

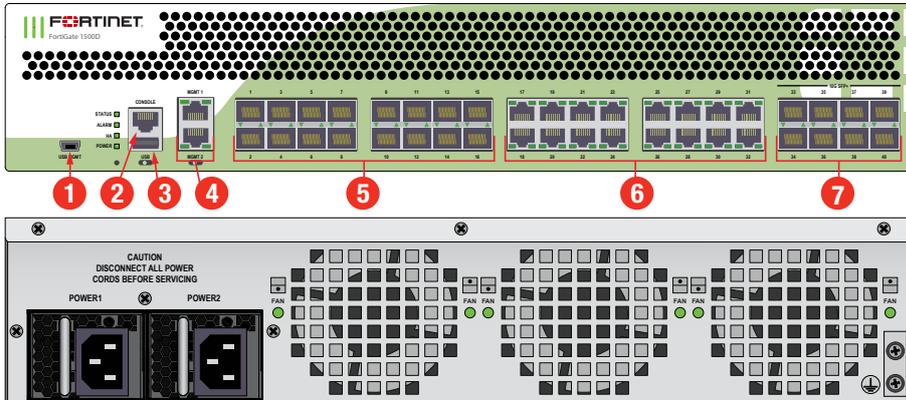


FortiCare
Worldwide Support
support.fortinet.com



FortiGuard
Threat Research & Response
www.fortiguard.com

ハードウェア



インタフェース

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none">① USBインタフェース(クライアント)② シリアル管理コンソールインタフェース③ USBインタフェース(サーバー) | <ul style="list-style-type: none">④ 2 x GbE管理 / HA共有インタフェース⑤ 16 x FortiASIC高速化GbE SFPインタフェース⑥ 16 x FortiASIC高速化GbEインタフェース⑦ 8 x FortiASIC高速化10 GbE SFP+ / GbE共有インタフェース |
|--|--|



FortiASICによる アクセラレーション

- フォーティネット独自のFortiASICプロセッサにより、悪意のあるコンテンツを検出するために必要なマルチギガビットの高速な処理能力を提供します
- 汎用CPUに依存しているセキュリティテクノロジーでは、危険なパフォーマンスギャップが発生し、今日の多様なコンテンツ/ネットワークベースの脅威から企業を保護することはできません
- FortiASICプロセッサは、最新の脅威を阻止し、第三者による厳格な認証要件を満たし、ネットワークセキュリティソリューションがネットワークのボトルネックになることがないようにするために必要な優れたパフォーマンスを提供します

ネットワーク プロセッサ

フォーティネットが新たに提供する画期的なFortiASIC NP6ネットワーク プロセッサは、FortiOSの各機能と連携し、次の優れた性能を發揮します。

- IPv4/IPv6、SCTP、およびマルチキャストのトラフィックにおいて優れたファイアウォールパフォーマンスを發揮し、2マイクロ秒の超低レイテンシを実現
- VPN、CAPWAP、およびIPTunnelのアクセラレーション
- アノマリベースの不正侵入検知/防御、チェックサム オフロード、およびパケット デフラグ
- トラフィック シェーピングおよびプライオリティ キューイング

コンテンツ プロセッサ

FortiASIC CP8コンテンツ プロセッサは、トラフィックのダイレクト フローから独立して動作し、高速な暗号処理および次のコンテンツ検査サービスを提供します。

- シグネチャベースのコンテンツ検査アクセラレーション
- 暗号化 / 復号のオフロード

コア インフラストラクチャに理想的な高速の 10 GbE 接続

データ ネットワークのコアにおけるネットワーク セキュリティのセグメント化では、高速での接続が不可欠です。FortiGate-1500Dは、10 GbEインタフェースの高密度実装を実現しており、デバイスを追加することなくブリッジ接続ができ、シンプルなネットワーク デザインが可能です。

FortiOS — 世界トップレベルのセキュリティ オペレーティング システム

• 豊富な機能を自由に選択

機能のプリセットを使用することで、導入要件に基づいてFortiGateを瞬時に調整できます。これにより、さまざまな導入モードに対応する柔軟性を保ちながらユーザーによる管理および構成の負荷が軽減されます。

• ネットワーク アクティビティの可視化

過去またはリアルタイムのネットワーク アクティビティに関する重要なレポートを、脅威の詳細、IP、ユーザー、デバイス、アプリケーションなどの詳細なデータで分かりやすく表示することができます。これにより、管理者は脅威の詳細を迅速に理解し、阻止することができます。

• 高度なセキュリティ

複数の高度なテクノロジーを組み合わせることによって、混合型、標的型、または未知の最新の攻撃を探し出し、阻止します。また、効率的なパケット処理により、レイテンシの低減とネットワークの複雑さの緩和と同時に、パフォーマンスの向上を実現します。

第三者機関の厳しい標準に適合

ハードウェアおよび仮想アプライアンスで提供されるFortiGateは、厳格な第三者機関の標準に適合しており、既に他のベンダーのどの製品よりも多くの認定を受けています。業界最高レベルのフォーティネットのテクノロジーにより、安心で信頼できる隙のないセキュリティが実現します。

比類のない保護機能と ROI を実現

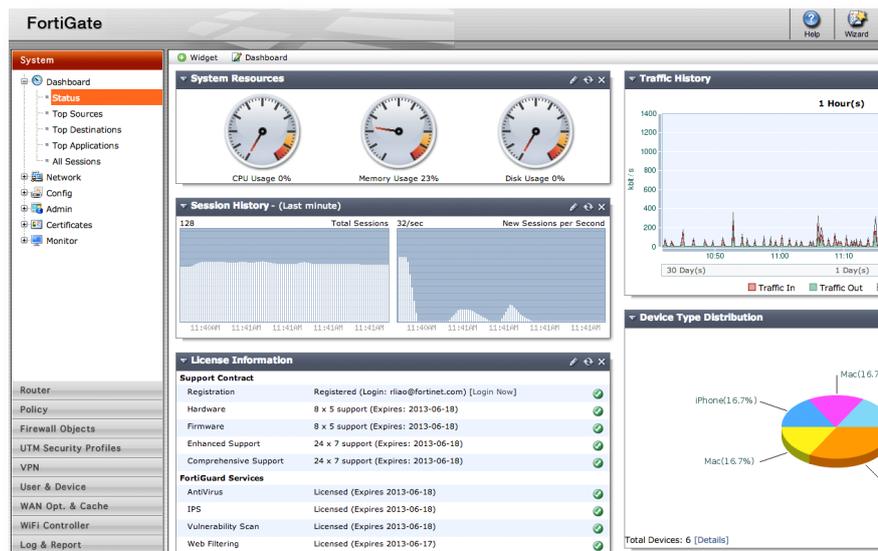
ユーザーに高い価値をもたらすことを使命としているFortiGateは、常に進化し続けています。無線LANコントローラ、統合トークン サーバー、エンドポイント コントロール、WAN最適化などの拡張機能により、企業は追加のコストを負担することなくセキュリティを強化できます。

完成されたリアルタイム セキュリティ

フォーティネットのFortiGuardサブスクリプション サービスでは、最新のセキュリティ脅威に対抗するための最新のセキュリティ シグネチャがリアルタイムで提供されます。フォーティネットの脅威リサーチ部門は世界中に配置されており、24時間体制でお客様に最新情報を提供しています。

世界トップレベルのテクニカル サポートと豊富なドキュメントの提供

FortiCareサポートサービスは、全てのフォーティネット製品とサービスに対して包括的なグローバル サポートを提供します。フォーティネットのセキュリティ製品を安心してお使いいただくため、FortiCareでは製品が常に最適な状態で機能し、企業内のユーザー、アプリケーション、およびデータを24時間確実に保護できるように、充実したサービスを提供します。



FortiOSダッシュボード — セキュリティの一元的な管理機能を提供

技術仕様

インタフェースとモジュール	
FortiASIC高速化10 GbE SFP+ / GbE 共有インタフェース	8
FortiASIC高速化GbE SFPインタフェース	16
FortiASIC高速化GbEインタフェース	16
GbE管理 / HA共有インタフェース	2
シリアル管理コンソールインタフェース (RJ-45)	1
USBインタフェース (クライアント / サーバー)	1 / 1
内蔵ストレージ	240 GB

システム性能	
ファイアウォール スループット (1518 / 512 / 64バイトUDP/パケット)	80 / 80 / 55 Gbps
IPv6 ファイアウォール スループット (1518 / 512 / 86バイトUDP/パケット)	80 / 80 / 55 Gbps
ファイアウォール レイテンシ (64バイトUDP/パケット)	3 μ s
ファイアウォール スループット (パケット/ 秒)	82.5 Mpps
ファイアウォール同時セッション	12,000,000
ファイアウォール新規セッション/ 秒	250,000
ファイアウォール ポリシー	100,000
IPSec VPNスループット (512バイトUDP パケット)	50 Gbps
ゲートウェイ間IPSec VPNトンネル	10,000
クライアントゲートウェイ間 IPSec VPNトンネル	50,000
SSL VPNスループット	4 Gbps
同時SSL VPNユーザー (推奨)	10,000
IPSスループット	11 Gbps
アンチウイルス スループット (プロキシ / フローベース)	4.3 / 13 Gbps
仮想UTM (VDOM:標準 / 最大)	10 / 250
FortiAPサポート数 (合計 / トンネルモード)	4,096 / 1,024
FortiTokenサポート数	5,000
FortiClientサポート数	8,000
高可用性 (HA)	アクティブ/アクティブ、 アクティブ/パッシブ、クラスタリング
ユーザー数無制限ライセンス	○

ハードウェア仕様	
高さ x 幅 x 奥行	89 x 438 x 554 mm
形状	ラックマウント (2 RU)
重量	14.7 kg
AC電源	100 - 240 VAC, 47 - 63 Hz
最大電流	110 V / 8 A, 220 V / 4 A
消費電力 (平均 / 最大)	338 / 406 W
冗長電源 (ホットスワップ対応)	○

動作環境	
動作温度	0 ~ 40 $^{\circ}$ C
保管温度	-35 ~ 70 $^{\circ}$ C
湿度	20 ~ 90% (結露しないこと)

準拠規格・認定	
準拠規格	FCC Part 15 Class A, C-Tick, VCCI, CE, UL/cUL, CB
ICSA Labs 認定	ファイアウォール, IPSec, IPS, アンチウイルス, SSL VPN

数値はすべて「最大」の性能値であり、システム構成に応じて異なります。アンチウイルス パフォーマンスは、44 Kバイト HTMLファイルを用いて測定されています。IPSパフォーマンスは、1 Mバイト HTMLファイルを用いて測定されています。

FORTINET

フォーティネットジャパン株式会社

〒106-0032
東京都港区六本木 7-18-18
住友不動産六本木通ビル 8 階
www.fortinet.co.jp/contact

お問い合わせ